志布志市の福祉・ボランティア情報紙

ささえあい

志布志市社会福祉協議会 検索

平成 24 年9月 26 日発行

第40号

写真　ボランティアまつり（参加ボランティアの皆さん）

甲虫
子供に捕われ
山しらず
志布志町　鞍掛　五雄

年老いて
初めて分る
世の絆
志布志町　末次　秋男

年寄りに
しょっちゅう水を
勧めてる
志布志町　福山　吉連

老いて今
頼る福祉に
感謝です
有明町　坂口　ユリ

老きても
二人で事も
分ち合い
今日の一日(ひとい)に
ありがとう
志布志町　竹下　厚代

- 第7回　志布志市ボランティアまつり開催！（P. 4）
- 平成 24 年度 赤い羽根共同募金運動が始まります。（P. 2）
- 平成 24 年度 志布志市金婚式について（P. 3）

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部により発行されています。

平成24年度赤い羽根共同募金運動が始まります

「地域の福祉・みんなで参加」

運動期間　10月1日～12月31日

赤い羽根で親しまれている『共同募金運動』が今年も10月1日から12月31日まで実施されます。
（12月の1ヶ月間は「歳末たすけあい」運動月間）

昨年、志布志市では、一般募金：6,101,124円、歳末たすけあい募金:1,711,700円と多くの市民の皆さんから募金が寄せられました。皆様方の温かい善意に厚く感謝申し上げます。

昨年、共同募金へ寄せられました皆様方の善意は、今年度に鹿児島県共同募金会より志布志市社会福祉協議会へ配分され、志布志市の福祉の充実、発展のために幅広く活かされております。

本年度も、『赤い羽根共同募金運動』の趣旨をご理解いただきまして、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

平成２４年度　志布志市の目標額

○一　般　募　金	6,240,000円
○歳末たすけあい募金	1,740,000円
合　計	7,980,000円

赤い羽根共同募金は下記の事業等に使われています！（平成23年度活用事業）

平成23年度において、志布志市での共同募金の活用事業の一部をご紹介いたします。

23年度配分金総額　4,145,000円

◎敬老訪問事業
（事業費　167,790円）

志布志市内に居住される白寿（99歳）の方と、100歳以上の方へ長寿のお祝いとして記念品をお贈りしました。

◎福祉作文・絵画コンクール
（事業費　263,714円）

小・中学生を対象に「第6回志布志市福祉作文・絵画コンクール」を実施し、福祉教育に取り組んでいます。

◎教職員ボランティア育成講座
（事業費　30,775円）

学校の教職員を対象に車椅子の体験や高齢者体験、非常食炊き出しなどを行いました。

◎歳末年越しそば・弁当配布
（事業費　209,816円）

ボランティアや民生委員により一人暮らし高齢者等へ手作りの年越しそばやちらし寿司をお届けしました。

平成24年度志布志市 金婚式を開催いたします！

○開催日
平成24年11月1日（木）

○開催場所
国民宿舎ボルベリアダグリ
（志布志町夏井ダグリ岬遊園地近く）

※対象者については各民生委員、各自治会長の方に協力をいただき、志布志市社会福祉協議会からお知らせをいたしまして、申込みをされた方が対象となります。当日の急な参加受付はいたしておりませんのでご了承下さい。【今年度対象者で締切り後にご連絡いただいたご夫婦につきましては来年度金婚式の出席となります。】

〈原田地区サタデー〉開催しました！

7月21日（土）有明町原田小学校にて原田サタデー広場を開催しました。非常食炊き出し体験や高齢者疑似体験をして、やさしい子供達が育つように福祉の心が伝われば幸いです。

段差があったら、あわてないで慎重にね。

上手にできたよ～!!

その他にも志布志市社会福祉協議会では、福祉体験学習を実施しております。学校または、地区等でされたい場合はご連絡下さい。（連絡先は6ページ上段をご覧下さい）

寝具洗濯乾燥消毒サービスを行いました。

【対象者】
- ふとん等の衛生管理が困難な六十五歳以上のひとり暮らし及び夫婦のみの世帯
- 老衰、心身の障がい、及び疾病等の理由により寝たきり等になった六十五歳以上の高齢者
- 重度の身体障がい（一種）のために寝たきり等になった身体障がい者（児）

※対象者は、一人につき寝具類三枚を申請できます（年二回実施）

※実施利用者・枚数

	実施者数（人）	寝具枚数
有明町	26	70
志布志町	27	78
松山町	39	105
合計	92	253

市民編集員取材日記

賀寿園夏祭り

8月25日㈯午後6時半より、ご家族の方、お孫さんなど沢山来園され、和やかな雰囲気の中お祭りが行われました。

オープニングの演奏では、祭りのハッピを着た入園者の方々が真剣で楽しそうに小太鼓を鳴らし、その姿が印象に残りました。

スタッフの方々の優しい心配り、みなさんの笑顔にふれ、ほっこり温かい気持ちになりました。（坂元　聡子）

かわいいひょっとこさん登場！

〝バイジの学校〟誕生（旧八野小学校跡）

8月4日に社会福祉法人若草会学童保育、ちりめん太鼓でおなじみのメンバーと園児と八野校区民とで焼肉バーベキューやおにぎりで交流会が行われました。

市長、教育長、市役所関係者の援助もあり、ここ1年半位静かなこの地に学童保育の子供達の声、ちりめん太鼓の響きが野山に広がり、また、八野に明るい日差しが入り、高齢者にも楽しみ喜びが増え、一日一日元気に過ごせそうです。

ようこそ　こどもたち（見野　初美）

第7回 志布志市ボランティアまつり開催！
～ボランティアで深めよう　みんなのきずな～

8月19日（日）に志布志市健康ふれあいプラザにて『第7回志布志市ボランティアまつり』を開催いたしました。「ボランティアで深めよう　みんなのきずな」をキャッチフレーズとし、市民の皆様にボランティアに対する理解と関心を高めようと積極的な参加を図り、８００名と沢山の方に参加していただきました。当日のまつりの模様を一部ですが、ご紹介いたします。

開会行事

開会行事では、福祉体験学習発表として有明小学校、ボランティア協力校活動事例発表として通山小学校と泰野小学校が発表をし、おもしろアトラクションでは通山伝統芸能保存会による「ちろい倒し」が行われました。

有明小　発表
（6年生　稲付 竜矢君　他16名）

泰野小　発表
（6年生　阿瀬知 翔君）

通山小　発表
（5年生　稲森 亘輝君　他5名）

ちろい倒し

コーナー関係

コーナー関係では手作り体験、パトカー・白バイ・カキ氷等無料コーナー・福祉施設特産品販売・バザーなど沢山の催し物があり、行列が出来るほどの大盛況でした。

活動展示コーナー

手作り体験コーナー

非常食炊き出し

無料コーナー

防災に関するコーナー

パトカー試乗体験

特産品販売

ボランティア団体物品販売

皆様に厚くお礼を申し上げます。

無事事故もなくボランティアまつりを終えることが出来ました。参加された皆様、また運営にご協力をしてくださいました中高生、一般ボランティアの皆様、スタッフの皆様に厚くお礼を申し上げます。
ありがとうございました。

閉会行事

閉会行事ではアトラクションとしてボランティアを愛するボラレンジャーのショーや抽選会を開催いたしまして、大いに盛り上がりました。

ボラレンジャー

抽選会

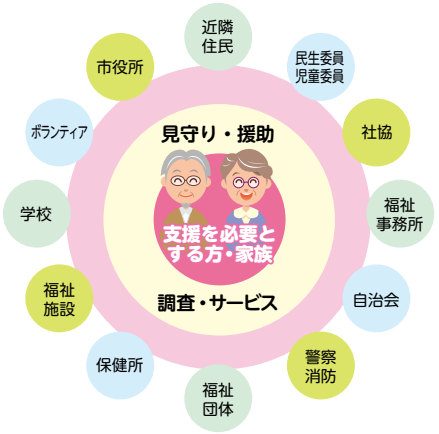
「住み慣れた地域で安心して暮らしたい！」

～近隣福祉ネットワーク活動を推進しています。～

見守り・声かけ・安否確認の活動を推進しています！

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、一人だけでは生活の困難な心身の不自由な方など援助を必要とする方々が増えています。

そのような中、地域の皆さんが協力して援助を必要とする方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、左にあるイラストのように地域住民と関係機関が相互に協力し合う「たすけあいの輪」を形成し、地域住民が主体となった声かけや安否確認などの活動を展開しています。志布志市社会福祉協議会では、このような「近隣福祉ネットワーク活動」を推進しています。



地区社会福祉協議会において活動

志布志市の校区公民館を中心に現在21の地区社会福祉協議会があり、それぞれの地域でネットワークを作り、近隣住民や民生委員、協力員、自治会長等が地区内の一人暮らし高齢者や障がい者等要援護者の方々へ見守り活動を行っています。

現在、志布志市内には松山町・志布志町・有明町の各校区に計30の近隣福祉ネットワークがあります。

近隣福祉ネットワーク活動の効果は？

1. 要援護者の精神的支えになる。
2. 必要なサービス提供により在宅生活が継続できる。
3. 介護保険等のサービスの対象とならない人の支えとなる。
4. 要援護者が危険な状態に陥らないよう防止。
5. 要援護者の状態の変化を確認できる。
6. 孤独死の防止、ニーズの早期発見ができる。
7. 住民相互の助け合い、交流、援助の輪が広がる。

地域が子育てを応援しています！

～子育てサロンボランティア交流会～

ひと昔前、夏休みに入ると子供たちの元気な声が聞こえていました。

今は、子供の減少に伴い、地域からは走り回る子供の声が聞けず寂しいとの声がよく聞かれます。

そのような現状のなか、市内3か所で地域の方々による「子育てサロン」が立ち上がっており、今回、ボランティアの交流会を8月9日、やっちくふれあいセンターで開催いたしました。

当日は、それぞれの活動紹介をしていただき、手作りおやつの提供や絵本の読み聞かせ、牛乳パックを使ったおもちゃづくり等日頃の活動を発表していただきました。その後、親子でできる簡単な体操やバルーンアートに挑戦し交流を深めました。

参加したボランティアからは、「お互いの活動が理解できた。まだ話したい。体操・バルーンアートもとても楽しく、地域で活用したい。また、交流会を開催してほしい。」との要望が多く聞かれました。

今後更に、より多くの地域の方々が気軽に集える子育てサロンの立ち上げを目指していきます。

地域の皆さん、一緒に地域の中で子育て支援を楽しんでみませんか？

バルーンアートに挑戦！

グループワークの様子

◎この紙面に関するお問い合わせはこちらまで！！
・志布志市社会福祉協議会　志布志本所　☎099-472-1800
有　明支所　☎099-474-0310
松　山支所　☎099-487-2001

サマーボランティアを実施！

志布志市社会福祉協議会では、ボランティア活動をとおして社会福祉への理解と関心を深め、ともに生きていく視点について考える機会となるよう、「ボランティア月間（7～8月）」に合わせ、ワークキャンプ事業を行っています。市内中学生・高校生を対象に1日福祉体験学習である「サマーボランティア」を実施しています。

志布志町では、8月4日、特別養護老人ホーム賀寿園のご協力のもと、志布志町サマーボランティアを開催しました。

毎年、高校生を対象に実施していましたが、もっとたくさんの学生に体験して欲しいため、今年から、志布志町内の中学校にも参加を呼びかけました。志布志中学校から3名、志布志高等学校から1名合計4名で施設ボランティアを体験しました。

初めは、全員緊張している様子でしたが、終わる頃には、「自分が思っていたより、楽しく活動でき、おばあちゃん達とも、もっとおしゃべりをしたいと思った。」「個人個人で性格や特徴が全然違うなと思いました。介護福祉士って、とても大切な仕事だと思いました。」など、福祉施設の方の苦労や大変さ、利用者の方とコミュニケーションが取れた時の喜びなど、体験を通して学ぶ事が出来たのではないでしょうか。

この経験を活かし、福祉の大切さを知り将来の進路に役立てて頂ければ幸いです。

夏休みの良い思い出となりました！

賀寿園夏まつり練習中♪

有明町では、8月2日～3日にかけ特別養護老人ホーム小松の里にて職員の皆さまのご協力のもと中学生を対象にしたサマーボランティアを開催しました。

宇都中学校から、3名の参加があり（1年生1名、3年生2名）それぞれに、「介護を体験してみたい」「将来のために役立てたい」「介護をどのようにしているのか見てみたい」という意欲のもと、参加しました。

初めは、戸惑いもあり慣れない様子でぎこちなさも感じられましたが、利用者の方・職員の方の優しい声かけに不安もなくなり、レクリエーションなど笑顔で楽しそうに参加していました。

介護の大変さを学んだ反面、やりがいを感じる仕事だということを身をもって体験したようです。

最後には、「今後も、こういったボランティア活動を行ってみたい」と、はつらつとした表情で話していました。

食事の準備のお手伝い

一緒に楽しくレクリエーション！

松山町でも、8月2日～3日に養護老人ホームあけぼの園にて、8月7日（火）に特別養護老人ホームやっちくにて、両園の職員の皆様のご協力のもと中学生を対象にしたサマーボランティアを開催しました。

松山中学校の生徒7名（3年生6名・1年生1名）の参加があり、あけぼの園で2日間で延べ、8名、やっちくで4名体験学習しました。

三年生は、毎年参加している生徒が多く、前回に比べ、より深く学習することができ、「ありがとうの言葉をもらえて嬉しかった。」「将来、福祉関係の職に就きたい」との感想でした。又、一年生は初めてでしたが「人との接し方・何でも自分から進んでやることを学びました」との感想が上がっていました。

ボランティアの輪が、若い世代からいっぱい広がればと願っております。

あけぼの園で夏祭りの準備中

やっちくにて

輪多市のボランティア

輪多市とは
「多くのボランティアの輪を志布志市に広めましょう」の意味です。

教職員福祉ボランティア講座

7月30日（月）、有明町の野神青少年館にて市内小中学校教職員等17名の参加のもと福祉ボランティア講座を開催しました。

この講座は学校でのボランティア活動や様々な福祉活動の啓発に役立てて頂けるように教職員を対象に毎年開催しており、今年は7回目になります。

初めに、ハイゼックスで非常食作りを体験したあと、野神地区社協の津町学さんによる「地区社協の活動」発表や原田サロン会長の小野朱美さんによる「原田サロンと小学校の交流活動」の事例発表がありました。

日本3B体操協会の武田和子さんによる「高齢者や子供も楽しめる体操」ではリズムにのって楽しんでおられました。動いた後には、楽しい昼食の時間。自分で作った非常食と野神社協婦人部の皆さんによる手作り郷土食を頂き、美味しくておなかいっぱいになりました。

午後からは、野神校区の老人クラブの方々と交流で昔ながらの遊びをとても丁寧に指導していただきました。懐かしさあり、驚きありでした。休憩を挟んでおはなしグループぴころ代表の川上みゆきさんによる認知症についてのパネルシアターがあり、「認知症のことをもっと知りたかった」との声もありました。高齢者疑似体験では、高齢者疑似体験セットを装着し高齢者に少しでも近づけたと思います。車椅子や福祉バス試乗など体験があり、思っていた以上に体を動かすことの大変さを学び良い経験ができたようです。

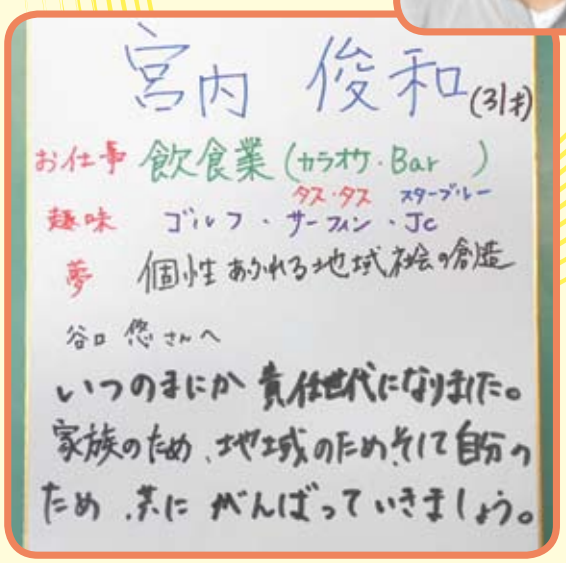
今年は有明町野神校区公民館市ヶ谷誠館長を初め、校区社協婦人部の皆さんや老人クラブの方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。

みんな一同に、
ハイ、チーズ!!

さあ、大きく手を
上に挙げて ＼（^ ^）／

ともだち!

モトム。
アナタのつながり。
ミンナの輪。



このコーナーは人のつながりを分かち合うものです。

実習生受け入れについて

8月6日より、9月5日まで鹿児島国際大学3年生の坂元宏行さんがソーシャルワーク実習生として志布志市社会福祉協議会にて職場実習やソーシャルワーク実習をしました。

○感想

実習を受けて一番印象に残っているのは歌の宅配事業です。県内でも行っているのは志布志市だけで、貴重な体験をさせてもらいました。他にも子育てサロンや高齢者サロンが立ち上がるまでの経緯なども知ることができました。

実習をする前までは子育てサロンや歌の宅配の事業、共同募金の使い道などはわかりませんでした。地域の人達も事業の中身は知らない人が多いと思いますが、もっと知っていただければ興味を持ち、参加者が増えるのではないかと思いました。

ささえあい 第40号 2012.9

皆様の善意に感謝いたします

香典返し寄附金

次の方々より香典返しのお礼にかえて市社会福祉協議会にご寄附を頂きました。ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。頂きましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。

（平成24年7月1日から平成24年8月31日まで）

自治会名　寄附者名　物故者名（敬称略）

志布志地区

水ヶ迫団地　橋口昭治
一丁田　松下幸郎　故ツルエ
西横尾下　故地頭薗ミネ
大越　故幸男　故民子
町原　故反子
駅通り　故イソヨ
外之牧　東郷實博　故京子
上昭和　中水陽子　故幸春
柳井谷　新地伯　故キミエ
仲町　池畑知治　故キミ子
天満三丁目　守山弘子　故和佐裕夫
松波住宅　中水アエ　故實
昭和　西岡朋子　故甲斐正四郎
橋之口　橋口好春　故トミ子
横峯　坂上フヂ子　故翠
平床　西江園一久　故フミ
中学校通り　児玉涼子　故村司
潤ヶ野　牧愛子　故誠
中西谷　坂田秋子　故中野親俊
昭和　持田ノブ　故勉
中学校通り　中山賢一郎　故克己
天提　溝口六郎　故溝口トシ子
紺屋　藤後美津子　故実實
上門　道辻富子　故直
町原　徳留日出明　故文雄
南大原　町田佳仁　故勝弘
吉原　加塩睦吉　故勝子

有明地区

宮下通　塩　宮下俊幸
山下通　立本伊智子　故ヱミ
原田地区　草場レイ子　故中島ミキ
上高吉　鍋　徳男　故利郎
中方限　瀬戸律子　故シヅ
西下　高松けい子　故儺トミ子
第一上苑　上野ミエ　故忠雄
荷返　川畑兼一　故一彌
西中組　野間ミエ　故喜子
東原中　牧たつ子　故秀雄
通山　佐藤ミヤ子　故輝盛
岩屋　三浦通二　故宗春
飯山　宮脇康廣　故八重子
猪ヶ宇都　小宇都すず　故正秋
通山　昌山操　故杉田ミカ
川路　新地政治　故丸山マツエ
故トム

松山地区

大久保園　山下みちえ　故一男
続　樋渡道子　故秀臣
本町　宮田ミヨ子　故安夫
大隅町　安田マサ子　故和田サチ
川路二区　中村スズコ　故嘉吉
東野久尾　有馬智哉　故和増
古渡　小玉ムツ子　故時男

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附を頂きました。地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。ありがとうございます。

（敬称略）

有明地区

・森重倫哉
・スーパーぬきさん

松山地区

・養護老人ホーム　あけぼの園
・社会福祉法人　松山やっちく会
・匿名

物品寄附

志布志地区

・まちづくり同好会　奥山　繁
「曽於100年史」DVD
・志布志東洋埠頭株式会社
取締役社長　西　修一
もち米3kg入りを15俵

東日本大震災義援金

（7月16日～9月15日受付分）
合計金額：36，514円

志布志地区受付

・ヘアーサロン　ケンジ
・第7回志布志市ボランティアまつり参加者
・志中38卒50周年記念「健」同窓会

松山地区受付

・市老人福祉センター義援金箱

（平成23年3月14日～平成24年9月15日受付分）
これまでの合計金額：1109万9，055円

社団法人鹿児島県タクシー協会様ありがとうございました

社団法人鹿児島県タクシー協会様より、社会貢献活動の一環として、当協議会へ車椅子を1台頂きました。今後は市民の方々へ貸出等にて有効活用していきたいと思います。誠にありがとうございました。

※お詫びと訂正

第39号「篤志寄附金」について、志布志地区受付の「志布志町　町原　陣之内雅子」と掲載をしましたが、正しくは『陣之内正子』です。

また、9ページの「志布志市社会福祉協議会理事・評議員の交代のお知らせ」において、「社会福祉居議会　評議員の交代」と掲載をしましたが、正しくは『社会福祉協議会　評議員の交代』です。訂正をしてお詫び申し上げます。

志布志市健康ふれあいプラザお風呂工事による利用中止のお知らせ

志布志市健康ふれあいプラザでは、市民の皆様の健康づくりを推進しておりますが、現在、浴室の機器設備等の老朽化により故障が相次いでいる為、左記の日程で改修工事を行います。

工事期間中は入浴を中断させていただきます。

また、工事期間の日程につきましては、決まり次第プラザにてお知らせいたします。

ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご了承をお願い申し上げます。

《改修工事期間》
平成24年10月中旬～平成24年12月まで（予定）

※詳細につきましては追ってお知らせいたします。

心配ごとがありましたら…

～金銭、年金、家族、住宅、ご近所トラブルなど～

10月・11月の日程

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、お越し下さい。なお、相談料は頂きません。

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

●：志布志地区 472-1800（健康ふれあいプラザ内）
●：松山地区　487-2001（老人福祉センター内）
●：有明地区　474-0310（市民センター内）

相談時間 10:00～15:00

※日程は都合により変更になる場合があります。右記までお気軽にお問い合わせ下さい。

発行／社会福祉法人 志布志市社会福祉協議会
（志布志市健康ふれあいプラザ）
志布志市志布志町志布志3222-1
TEL：099-472-1800　FAX：099-472-1593
ホームページ：http://shibushi-syakyo.jp/
メールアドレス：info@shibushi-syakyo.jp